

憧れ・願いをカタチに 長野上水内教育会に集い 共に学び 高め合ひましょう

一般社団法人 長野上水内教育会長 野口茂雄

たくさんの職業の中から学校の先生という職を選び、教師の道を歩み始めた時から、私たちは子どもと共に伸びていくことが求められる存在である、といえます。学校の先生を目指した理由は人それぞれであるにしても、これまでに会った先生方の影響も大きいのではないのでしょうか。誰かの影響を受け、子どもの中で、子どもと共に成長していくことを願い、良い先生を目指してスタートラインに立ったことは、皆同じなのではないかと思います。人は人の中で育つ、と言われますが、学校の先生はその代表的な仕事であると言えるでしょう。

子どもが目を輝かせて楽しいと思う授業ができるようになりたい、学級経営の力をつけたい、悩んだり困ったりしている子どもの力になりたい、誰もが抱くこのような憧れや願いは、時空を超えて人から人へ紡いでいかれます。私たちがどこかで出会った先輩の先生と自分を重ねながら、ステキな取組や姿勢に出会うと、ワクワクして自分もそんなことのできる人になりたい、できるようになりたいと思うものでしょう。「教育は人なり」という言葉がありますが、魅力的な先生方に出会うことは、大きな刺激であり、成長の原動力となります。

教育会には、先輩の皆さんが、自ら高みを求め、集まり創り上げていった、自主的で主体的な組織体の歴史があり、共に学ぶ貴重な仕組みは今日に至るまで受け継がれています。憧れや願いが、人から人へ、脈々と引き継がれ、教師の資質向上に大きな足跡を残してきました。この、長野上水内教育会も、先生方の学びを広げ深め、先生方がつながりあって、一緒に磨き、協力し合い、お互いに助け合いながら教師として成長を促す組織体として寄与してきました。そして、先生方の憧れ・願いの実現に向け、その熱意のエネルギーを後押しできる存在でありたいと願っています。本年度、「自ら求め 人を知り人とつながり 学び続ける」ことを長野上水内教育会の「わたしたちのねがい」として、諸事業を推進してまいります。

本会には、総集会、研究委員会、研究視察補助、夏季大学、教育懇談会とたくさんの事業が予定されています。どれもが教職員としての資質向上に大きく寄与する内容となっています。研究委員会は、長野県では唯一、全国でも極めて稀な運営となりますが、長野市教育委員会と長野上水内教育会との共同研究を7つの委員会で進めます。また、Ed カフェ長水など新規委員会を設け、悩みや工夫を語り合いながら研修を企画して、同僚性を育てます。研究助成事業では、個人研修、グループ研修、個人視察に補助をします。夏季大学は、座学で大阪多様性ネットワーク共同代表土田光子先生、熊本大学教育学部准教授苫野一徳先生、青山学院大学教授福岡伸一先生、金子みすゞ記念館館長矢崎節夫先生の4講座です。臨地講習では、善光寺地震跡地、飯綱高原、戸隠や松代、野尻湖～関川の5方面に出かけます。さらに、2学期から3学期にかけて冬季大学として同好会等の講演会や研修会が行われます。

一人でも多くの方が、長野上水内教育会に集い、教師の自主的研修と、教師同士の熱いつながりの輪を広げていただければと願います。会員一人ひとりが教育会の活動に主体的に参加・参画し、自己研鑽を深め、共に磨き合うことにより、「自律した学習者の育成～学びのその先へ～」の具現が図れるものと思います。

皆さんと共に英知を結集して、教師としての憧れ・願いを一緒にカタチにしていきたいと思います。